



初期研修に関する講演会( 9月30日 和歌山県立医科大学 上野先生講演)

## 学生の皆さんからの“アンケート”に関する回答

福島県立医科大学附属病院 ( FMU Hospital )  
" 医療人育成・支援センター( CMECD )

Q1. 研修医とともに作る大学での研修、研修医の意見を取り上げる、etc  
(4年 5, 5年 60, 62, )

A. 出来るだけ研修医の意見が反映されるよう努力しています。研修医の意見は、医療人育成・支援センター(CMECD)で直接、あるいはメールでも受け付けています。また、研修医セミナー(月1~2回)の終了後、意見を聞く場も設けています。最近の成果を以下に記します。

1. 研修センターに研修に関する雑誌の購入
2. 研修医勉強会の開催(症例検討会、English Skill up Seminar)

医療人育成・支援センター(CMECD)は、従来の縦型の医学部教育や研修医教育に風穴をあけ、各講座や領域の風通しを良くすることを目指します。そして、よりよい教育を行うことで、学生や研修医が向上するとともに、指導医も向上し、よりよいFMUとなることを目指します。

また、医療人育成・支援センター(CMECD)のホームページの相談コーナーで随時御意見を受け付けております。【<http://www.fmu.ac.jp/home/cmecd/>】

Q2. 授業のアンケートをフィードバックしているか？  
(4年 7, )

A. 学生による授業評価につきましては、各科目の教員に対して、担当科目の評価結果及び寄せられた意見をお送りし、今後の授業に活用していただいておりますが、学生による評価が実際どのように活用されたか等について、学生自身へのフィードバックがなされておられません。今後は、教務委員会において、フィードバックの方法等も含めた授業評価のあり方についてさらに検討することとしております。

Q3. 福島医大では、“きれいな研修医室”や“海外研修”はないのでは？  
(4年 13, )

A. 旧看護学校に研修センターを整備しています。センターには研修医室があり、各研修医各人に机、ロッカーがあります。また、机にはLANケーブルが設置されています。





初期研修医が海外の一流施設を見学する機会を提供することは、今後の医師としての生きていく上での重要な事であると考えています。福島医大附属病院では、医大での研修医(初期、後期を含む)に対して、海外研修の機会を提供します。平成20年度に、第1回の訪問を計画しています。

Q4. 必須の臨床研修がこなすことができるか？

(4年 25,)

A. 大学病院の研修では、初期研修医に対して一人の教官がメンター(相談員)として担当します。研修レポートの作成及び、到達目標の達成が研修修了認定に必要ですが、研修内容によっては研修レポート作成等に支障が生じる可能性がないわけではありません。メンターや医療人育成・支援センタースタッフが研修内容の変更等で助言・協力を致します。

Q5. 大学病院だけでなく、市中病院の説明(給与)なども聞きたい。民間病院との比較を知りたい。

(4年 34, 65)

A. 市中病院の指導医との交流会は、本年は、5年生に対して5月に行っています。細かい情報など、希望がある場合は、医療人育成・支援センター(CMECD)へ連絡下さい。個別に相談対応できるようにします。

Q6. 保育所の24時間保育が現実的でない

(4年 38,)

A. 医療人育成・支援センター(CMECD)の重点目標のひとつです。是非、36時間連続保育が出来るよう、関係各部署と交渉をしています。

Q7. 福島医大のメリットがわかりづかった。

(4年 39, 5年 - 22)

A. 講演内容については、全面的に上野先生にお任せしていました。救命救急センターを設置しているなど、多くの点で共通する福島医大附属病院での研修のメリットについては、今後の医療人育成・支援センターの活動を通じて、積極的にアピールして、全国から研修医が集まってくるようなFMU Hospitalをめざしています。

Q8. 講演を行う時間・時期について。実習の5年生の強制参加させるのはどうか？

(4年 - 52,)

A. 自分の大学であるFMU Hospitalの研修内容を客観的に知りたいという希望が寄せられていました。時間については、講師の上野先生の関係で夕方開催となりました。実習の5年生の参加ですが、各臨床科と意志の疎通を図り、実習に影響しないように最大の意図を払いました。また、時期については、全国調査によると4年生の夏休みから5年生の冬休みで7割以上の医学生が研修先をしばらくはじめるという結果があったということ、初期研修に関する説明会や研修会を実施してほしいという要望に応え、この時期となりました。





Q 9 . 福島医大の研修制度について、わかりやすい説明がほしい、若い先生の話も聞きたい、  
etc .

( 4 年 - 5 2 , 5 6 , 5 年 5 3 , )

A . 平成 2 0 年度内に、初期研修医や後期研修医、若手指導医を交えた説明会を 1 回ないし 2 回、開催する予定です。そのときに、あらためて FMU Hospital での研修制度についても説明したいと思います。

Q 1 0 . 福島医大附属病院では、初期研修 2 年間救急科当直はできますか？

( 5 年 - 1 , )

A . できます。月に 2 回 ( 2 年次は 4 回 ) のうち 1 回を救急科当直に充てるのが可能です。これにより、2 年間を通じて救急当直ができます。研修日程等の調整が必要なことがありますので、医療人育成・支援センターが研修医と救急科の間に立って、調整を行います。

Q 1 1 . 福島医大附属病院では、一次から三次まで救急を診られますか？

( 5 年 - 1 , )

A . 救急科は、主として 2 次と 3 次救急を担当します。1 次救急は、大学初診は救急科または病院の救急当番医が対応し、必要があれば関連各科の応援をいただきながら診療します。また、大学再診の 1 次救急は、担当各科が対応しています。

Q 1 3 . 研修プログラムも大切ですが、本当に大事なものは人間関係だと思います。

( 5 年 - 5 , )

A . ご指摘の通りです。医学部教育、研修医教育に各講座、各指導医に温度差があるのも事実だと思います。医療人育成・支援センターは、各講座の指導医に働きかけ、よりよい教育が出来るような指導医の養成に力を入れていきます。来年 3 月末までの予定を以下に記します。

- 1 . 大学職員を含めた講習会 : 外部講師の招聘 ( 2 月頃開催の予定 )
- 2 . 厚生労働省公認の指導医講習会の開催と共催 ( 1 0 月、1 月、2 月に開催決定 )
- 3 . 指導医に対する B S L 教育指針の作成
- 4 . 指導医に対する B S L 教育の現状と改善の提言 ( 1 2 月までに開催の予定 )

Q 1 4 . 病院長と研修医が話し合う時間があるのはとてもよい

( 5 年 - 9 , )

A . 病院長をはじめとする研修担当者との話し合いの席を設ける計画があります。実はすでにこの夏に計画していました。そのときは、現在の研修医からは、まだ必要ないと云うことで延期になりましたが、時期をみて再度提案予定です。





Q15. 上野先生の講演内容は、福島医大の特色のひとつである“地域・家庭医療部”の方針と違うのでは？

(5年 - 18,)

A. 上野先生は、1次救急から3次救急を経験することで、臨床家としての裾野を広げようという考えかたで、救急を扱わない総合診療部、あるいは総合診療科は初期研修としてはどうか？ということが趣旨だったように思います。和歌山医大では、福島医大のような“地域・家庭医療部”や、いわゆる総合診療科はなく、その多くの部分を救急センター、あるいは救急科が代行しているのです。福島医大の研修方針としては、地域密着型の地域・家庭医療部の研修と大学の救急センターでの研修は、矛盾せず、お互い足りないところを補う研修であると考えています。

Q16. 福島医大の研修医による研修報告会はよいことではないか？

(5年22,)

A. 医療人育成・支援センターとしては、年度内に研修医による研修報告会を開催し、指導教官だけでなく、学生の皆さんにも参加してもらうことを企画しています。

Q17. 福島医大の説明会は、講演会形式が多いですが、フランクな形の「学生の本音」をきく会があっても良いのでは？

(5年22,)

A. 本年5月に、6年生を対象に、“未来を語る会”という懇親の席をもうけました。6年生に対して各講座の指導医、学長、病院長などが多数参加し、盛会に終わりました。学生の皆さんの生の意見を聞く場を今後も設けていきたいと思います。何かアイデアがあれば、医療人育成・支援センター(CMECD)までご一報下さい。実現できるように努力致します。

文責 医療人育成・支援センター

何か研修や教育など、疑問や要望があれば、是非、医療人育成・支援センターへ連絡下さい。皆さんの意見を取り入れられるものを取り入れ、よりよい病院を、大学を一緒につくっていきましょう！！

【医療人育成・支援センター】

電話：024 - 547 - 1047 (内線3087)

e - mail: [cmecd@fmu.ac.jp](mailto:cmecd@fmu.ac.jp)

ホームページ: <http://www.fmu.ac.jp/home/cmecd/>

